

国際新署名「核兵器のない世界を」を広げよう



# 岡山県原水協通信

2010年3月3日 No120  
原水爆禁止岡山県協議会  
700-0981 岡山市西島田町4-25  
TEL086-244-4526 (F)805-6172  
[kenmin@po5.oninet.ne.jp](mailto:kenmin@po5.oninet.ne.jp)

## NPTの成功へ 1200万署名をやりぬこう

### 3・1ピキニデー日本原水協集会開く

「NPT・ニューヨーク行動の成功を」をスローガンにかかげた2010年3・1ピキニデー日本原水協全国集会が2月28日、静岡市内で開かれました。集会には全国から1200名が、岡山から8名が参加しました。5月にニューヨークで開かれるNPT（核不拡散条約）再検討会議を成功させよう、そのために被爆国の国民の核廃絶の願いと意思を国連に届ける「核兵器のない世界を」署名1200万筆をやりきろうの決意を固める集会となりました。

基調報告に立った高草木日本原水協事務局長は「日米政府が『核抑止』論に立つ中、国連総会では核兵器禁止条約の交渉開始提案に124ヶ国が賛成している。核保有国に決断を迫る大きな運動をつくろう」と訴えました。アメリカのジョセフ・ガーソン氏はオバ



3・1ピキニデー日本原水協集会 2/28静岡市



全体集会で報告する樋之津笠岡市議



分科会で発言する藪井笠岡市職労書記長

マ政権の最優先課題は、核不拡散であり核廃絶ではありません。しかし核廃絶条約の可能性が、米国の主流論壇にも登場するなど変化も生まれています。NPT再検討会議に世界中から動員し、圧力をかけることが重要」とし「日本から多くの活動家に来ることは、私たちアメリカの平和勢力を勇気付けています」と発言されました。またグアム平和正義連合のリサリンダ・ナティビダド氏は「グアム島は1898年以来アメリカの占領地となっています。日本の国会議員が代替地調査でグアムに来ていますがグアムを移転候補地にしないでください。普天間基地はアメリカ合衆国本土上の領地に移転するよう」と訴えました。

## 笠岡の教訓 全国に発信

全体集会のなかで、笠岡のまちぐるみの運動の報告をスライドを使い樋之津倫子共産党市議が行いました。91人の賛同者を結集した要因を「垣根を作らず大胆にあたること」とし、市民の過半数2万7千をやりぬく決意をのべました。全体集会のあとの分科会では笠岡市職労の藪井書記長が「とにかく足を一步踏み出すことが大事」と自らの経験をふまえて特別報告を行いました。

## 被災56年ピキニデー集会



3・1集会で挨拶する清水焼津市長

被災56年、2010年3・1ピキニデー集会は3月1日焼津市文化センターに1500人が参加して行われました。

集会に先立ち午前中は久保山愛吉さんの墓前平和行進が行われました。

3・1集会では焼津市の清水市長が「平和市長会議のメンバーとしてNPTに参加します。広島・長崎につく水爆の犠牲者を出した本市として今後も核兵器廃絶にむげがんばる」とあいさつされ会場から大きな拍手が送られました。



久保山さんの墓前にバラを手向けました